

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	12番 黒田 澄子 議員	1. 未婚のひとり親への支援の差別解消のための児童扶養手当法施行規則等の一部改正について問う	(1) 児童扶養手当法一部改正・母子及び父子並びに寡婦福祉法一部改正により適用される市民数と適用される事業は。	市長
			(2) 対象者へ法改正により適用する事業等のお知らせ方法は万全か。	市長
		2. 平成31年度新たに創設される仮称「森林環境譲与税」について問う	(1) 本市での計画及び効果は。	市長
			(2) 対象となる森林面積及び市有林整備への活用等は。	市長
			(3) 所有者不明の山林に対する対策は。	市長
			(4) 森林整備を行う市内事業者の体制は、万全か。	市長
			(5) 平成31年度以降、仮称「森林環境譲与税」の交付額の予想は。	市長
		3. 第2子以降の出産における切れ目のない産後ケア事業の推進を	(1) 産後ケア事業を進めるために、妊婦への説明における課題はないか。	市長
			(2) 第2子等の出産における宿泊型の産後ケア事業の課題はないか。	市長
			(3) 上の子どもの対応など切れ目のない産後ケア事業を進める手立てをどう考えるか。	市長
		4. 利用しやすい特認校制度へ	(1) 特認校制度を利用する際の課題は。	教育長
			(2) 現在、地域限定となっているが、市内の子どもが誰でも利用できる制度にできないか。	市長 教育長
(3) 他市ではスクールバス・スクールタクシー・民間及び公的バスによる通学が可能である。本市でも検討すべきでは。	市長 教育長			

## 平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	19番 漆島 政人 議員	1. 日置市の将来を見据えた改革への取り組みについて	(1) 基金残高や普通交付税は減り、自主財源の要である税収増も期待できない。その一方で、扶助費や公共施設管理費、高齢化進行による国保・介護保険財政への支出増が予測される。 ア 現在と2025年度と比較した、歳入・歳出及び国保・介護保険財政の見通しについて伺う。 イ 新たな財源確保への取り組みについて伺う。 (2) 周辺部においては、出生数や住宅の建築数で分かるように年々活気が失われている。また、高齢化の影響で荒廃地は増え、自治会運営が困難となっている地区も出ている。このままだと地域を担う世代もなくなり、同時に地域振興策への関心や意欲も薄れ、今後の市政運営にも影響が出てくることが予想される。 ア この問題に、今後どう取り組んでいくのか、方針を伺う。	市長          市長

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	21番 池満 渉 議員	<p>1. 人口減少の流れに向かう水道事業会計の今後について</p> <p>2. 地域情報化基本計画と、官民データ活用推進基本法にのっとり日置市計画の運用について</p> <p>3. 人口減少・高齢化など厳しさが増す中、これまで以上に政策の効率化・厳選が求められる。</p>	<p>(1) 将来の給水人口をどのように予測しているか。</p> <p>(2) 施設の老朽化の程度をどう認識しているか。</p> <p>(3) 将来に向けた現在の取り組みと、将来への計画を示せ。</p> <p>(1) 地域情報化整備計画の進捗状況を、今後どのように評価しているか。</p> <p>(2) 市民と議会の語る会でもブロードバンド環境の格差の解消を求める声があったが、どう対応するか。</p> <p>(1) 多くの祭り・イベント等は、従来のままで良いか、これまでの検証が必要ではないか。</p> <p>(2) 各事業のPDCAサイクルの取り組み状況はどうか。</p> <p>(3) 財源も厳しくなる中で、様々なデータの活用による政策の厳選・効率化を早急に進めるべきと思うがどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	15番 西蘭典子 議員	1. 安心して産み育てられる 日置市を目指して	<p>日置市は、子ども・子育て支援事業計画等で、妊娠から子育てに至るまでの支援に取り組んでいる。しかし、少子化に歯止めがかからず、鹿児島県の子どもの貧困も含めて、課題を抱える。</p> <p>(1) 日置市の出生の動向を伺う。</p> <p>(2) 新たな出生数を増やすために、どのような施策を考えているか伺う。</p> <p>(3) 市の子育て世代の年収をどう分析しているか伺う。</p> <p>(4) 子どもの未来を応援する首長連合（子どもの貧困対策連合）に加盟しているがその動機や活動、成果を伺う。</p> <p>(5) 平成30年10月、首長連合では、子どもの貧困対策に係る制度の充実に関する決議をして国への要望書を出している。その中で子どもの養育環境の改善を図るために、妊産婦期から義務教育後の進学・就職の段階に至るまで、対処療法的なアプローチだけでなく、予防的なアプローチによる途切れない支援制度等を特に強く要請している。その事についての見解を伺う。</p> <p>(6) 今年4月から病院等の診療に関して妊婦加算が導入され話題になっている。子育て支援にも取り組む市として、どのような見解を持つか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p>
		2. 子どもの虐待について	<p>(1) 本市の近年における子どもの虐待の件数や相談件数、内容や状況を伺う。</p> <p>(2) 子どもの虐待の発覚、認定の基準についての考え方を伺う。</p> <p>(3) 民生・児童委員や、学校、医療機関や地域など、子どもの虐待を改善するために、情報共有や認識を、どのように図り、改善していくか伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	1番 桃北 勇一 議員	1. 第2次日置市総合計画について	<p>人口減少を迎える今、今回示された平成31年度から平成33年度の第2次日置市総合計画実施計画について、次のことを伺う。</p> <p>(1) 人口減少に対し、他自治体と違う日置市独自の特色ある手立てを考えているか伺う。</p> <p>(2) 男女が伴侶を得て、住み続けたい街とはどのような街であると考え、日置市はどのような手立てを行っているか伺う。</p> <p>(3) 子どもを産み育てる効果的な支援策は何だと考え、どのような取組をされているか伺う。</p> <p>(4) 日吉地域では小学校再編に取り組み、義務教育学校を計画している。今後の学校運営や校舎のあり方をどう考えているか伺う。</p> <p>(5) 市全体の施設のあり方をどう考えているか伺う。</p> <p>(6) 生産年齢層の住民が、生きがいを感じる街づくりを市長はどのように描いているか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	3番 是枝 みゆ き 議員	1. 仮称「子ども・若者支援センター」の設置を問う	(1) ひきこもり等の相談(18歳を超えた若者)及びひきこもり者の家族の相談は、どこが受けて対応しているか。 (2) 本市には子ども支援センターがあるが、年齢を超えた相談を受けていないか。また、これに対する課題をどうとらえているか。 (3) 民生委員に対するひきこもり者等への対応等の研修の状況はどうか。 (4) 民生委員はひきこもり者等の情報をどの程度集約できているか。 (5) 子ども・若者支援センターの設置を提案するがどうか。	市長  市長 教育長  市長  市長 教育長
		2. 外国人との共生について	(1) 本市在住の外国人の状況と課題は。 (2) 在住外国人のための生活情報・防災情報・交通ルール等の情報提供等を充実すべきではないか。 (3) 地域とうまくかかわるために市の手立てをどう考えるか。 (4) 学校教育の中での国際教育はどのように行われているか。	市長  市長  市長  教育長

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	14番 山口初美 議員	1. 公立幼稚園の存続を求める声にどう応えるか	(1) 来年度の入園申し込み状況はそれぞれどのような状況か。 (2) 存続のため、また保育充実のため3年保育を望む声があるが、見解を伺う。 (3) 幼・小・中一貫の義務教育学校を目指す考えはないか。 (4) 統廃合を検討する15人の設定の根拠は何か。また、この15人というのは、各地域の出生数等からして適当な数字ではないので撤廃すべきと思うがどうか。	市長 教育長  市長 教育長  市長 教育長
		2. 吹上浜海岸一帯の浜崖対策と松くい虫防除について	(1) 浜崖対策として、まずは沖での砂採りをやめさせるよう、県に要望する考えはないか。 (2) 松くい虫防除の薬剤散布は、効果が思わしくない上に、環境への悪い影響が指摘されているのでこれをやめ、生態系の回復を目的とした土の改善に取り組まないか。	市長  市長
		3. 漁業法改定案は本市の漁業に何をもたらすか	(1) 国会で審議中の漁業法改定案は戦後の漁業のあり方を全面的に改悪するもので、本市の漁業にも大きな影響があると考えられるが、見解を問う。	市長
		4. 脱原発について	(1) 九電が電力の需給バランス調整のため、度々太陽光発電の出力制御を行っているが、本市の太陽光発電事業者の損害の状況はどうか。 (2) 北海道のブラックアウトを教訓に地域密着の分散型再生可能エネルギーの普及を進めるよう国に求めていく考えはないか。	市長  市長
		5. 外国人労働者の受け入れ状況について	(1) 本市の企業や事業所の外国人労働者や実習生の受け入れ状況はどうか。また、問題はないか。	市長
		6. 消費税10%への増税について	(1) 消費税10%への増税が市民の暮らしや地域経済に与える影響などについて見解を伺う。	市長

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	17番 坂口 洋之 議員	1. 連携中枢都市圏(鹿児島市・日置市・始良市・いちき串木野市)の取り組みについて	(1) 鹿児島市を中心とした都市圏連携、中枢都市圏形成の取り組みの基本的な考え方は。 (2) 4市連携の取り組みと成果、課題は何か。 (3) 病児・病後児保育、ファミリーサポート事業等の広域利用に関する協議の状況はどうか。 (4) 民間レベルの交流の促進についての現在の取り組み状況はどうか。 (5) 鹿児島市からの交流人口を増やす取り組みの成果は。	市長 市長 市長 市長 市長
		2. 小中学校の教職員のメンタルヘルス対策について	(1) 保護者への対応や児童・生徒の指導に悩む教職員は多い。どのような悩み、ストレスを感じていると考えるかを伺う。 (2) 教育委員会として教職員の悩み、ストレスをどのように把握し、相談体制、相談件数、相談内容はどのようなものがあるのか。 (3) 保護者からの過度な対応等に悩む教職員も多い。教育委員会として、保護者、教職員に対して、どのような理解と協力を求めているのか。	教育長 教育長 教育長
		3. 運転免許返納者が増加する中での返納後の移動手段の確保について	(1) 28年～30年度の本市の運転免許証の返納状況は。 (2) 運転免許証の返納後の移動手段について市としてどのように分析されているのか。 (3) 東市来地域の、こけけバスの運行地域の見直し、乗合タクシーの上市来地域等の導入等が検討されているようだが、考えを伺う。 (4) 高齢者の利用が多く、キャナハイツ湯之元、鶴丸台団地、紙屋敷住宅に近い場所への運行を望む声があるが、検討できないか。	市長 市長 市長 市長



平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	4番 富迫 克彦 議員	1. 公共工事発注の平準化の現状について  2. 移住・定住促進対策並びに空き家対策と地域経済の好循環について	(1) 本年度の入札で、前年度からの繰越事業7件が9月以降に発注されているが、その理由を伺う。  (2) 今年度の入札結果を見ると、指名競争入札で辞退する、また棄権するケースがあるようだが、どう分析されているか伺う。  (3) 公共工事に係る発注見通し公表書で示された入札予定時期との整合性はどうか伺う。  (4) 平成29年度・平成30年度の工種別・月別入札状況を見ての感想を伺う。  (1) 移住促進対策補助金の実績と評価について伺う。  (2) 定住促進対策補助金の実績と評価について伺う。  (3) 空き家改修事業補助金の実績と評価について伺う。  (4) 住宅リフォーム支援事業補助金の実績と評価について伺う。	市長  市長  市長  市長  市長  市長  市長  市長  市長  市長

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	20番 田畑純二 議員	<p>市政最高レベルの方針を引き出す質問として</p> <p>1. SDGS(持続可能な開発目標)への対応と日置市づくりについて</p> <p>2. 本市内の所有者不明土地問題について</p> <p>3. 2040年頃の日置市の姿に向けての今後の対応について</p>	<p>(1) 市長は、SDGSをどうとらえ、認識評価し、今後の市政運営の中でどう取り組み、推進していくつもりか。</p> <p>(2) 市長は、SDGSの世界的動向と期待される地方自治体の役割をどう考えているか。</p> <p>(3) 日置市内で市民の一人も取り残さない社会を実現するために、SDGSをどのように活用していくつもりか。</p> <p>(4) 企業とSDGSの関係をどうとらえ、本市内の企業にどう接していくつもりか具体的に示せ。</p> <p>(5) 市長は、市民がSDGSへの関心を高め、市民も自ら統合的に取り組むために、市民を今後どう先導していくか具体的に示せ。</p> <p>(1) 本市内には所有者不明土地がいくらかあり、近年でのその増減傾向はどうか。</p> <p>(2) その中で耕作放棄地はいくらかあり、農業委員会でどう対応し、その結果はどう出ているか具体的に知らせ。</p> <p>(3) 6月に成立した特別措置法の本市でのとらえ方と、実際にどう役立っているか具体的に知らせ。</p> <p>(4) 市長は、所有者不明土地問題の解決方法をどう考え、今後どう対応していくつもりか。</p> <p>(1) 市長は、人口減少と日本が高齢化へのピークを迎える2040年頃の日置市の姿をどう考え予想し、それに向けて、今後どのように対応し、手を打っていくつもりか。今後の具体的方針方策を示せ。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 農業委員会 事務局長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

平成30年12月議会 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11番	2番 佐多 申至 議員	1. 第2次日置市環境基本計画について  2. 日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	(1) 第1次計画では目標の一つに吹上浜の自然環境保全を挙げていました。吹上浜は世界規模でも素晴らしい観光資源でもあります。沿道や江口浜海浜公園周辺等は、観光資源として今後、環境保全が最重要だと考えるが、それを踏まえて日置市がめざす環境の姿としての、新たな環境目標はどのようなものか。  (1) 日置市人口ビジョンを踏まえ、地域形成の好循環の確立のため、地域社会を担う個性豊かで多様な人材を創出することも戦略の基本的視点である。平成29年7月に策定された戦略に地区公民館を核とした市民参画による地域づくりを目指しているが、地区公民館において、多様な人材を創出することにどのような策を講じているのか。	市長  市長